

随 意 契 約 に つ い て

公表年月日	令和6年2月19日
所属名	土木部管理課

契約業者名・住所	千葉県千葉市中央区今井2丁目14番5号 株式会社第一テクノ
業務の名称	古布内山坪排水ポンプ点検業務委託
委託場所	野田市古布内字新敷地先
委託期間	令和6年2月20日 から令和6年3月25日
契約金額	金額 979,000円
委託の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排水ポンプ引上げ点検 ポンプ機械設備、水位計等</li> <li>・ポンプ場ゲート設備点検 流入ゲート、フラップゲート、吐口ゲート</li> <li>・電気設備、制御盤点検 電気設備（受電設備、配電設備）、制御盤（計装設備、通報設備）</li> </ul>
随意契約の理由	排水ポンプの点検に加え、ポンプの運転と連動した遠隔監視システムの点検及び、通報の受信確認を行うという特殊な業務であることから、当該施設及び、遠隔監視システムの製作者と契約する必要があるため。

## 随 意 契 約 に つ い て

公表年月日	令和6年2月29日
所属名	土木部下水道課

契約業者名・住所	有限責任監査法人トーマツ 東京都千代田区丸の内三丁目2番3号 丸の内二重橋ビルディング
業務の名称	経営戦略改定及び下水道使用料改定支援業務（債務負担行為）
委託場所	野田市内全域
委託期間	令和6年3月1日 から令和8年3月31日
契約金額	金額 15,294,400円
委託の概要	<p>下水道使用料の改定に向けて、下水道事業会計における将来複数年の財政収支シミュレーションを行った上で、今後必要な下水道使用料水準を算定し、それを満たすために複数の使用料体系についての試算を行うことで分析を行い、使用料体系の算定を行う等の支援業務を行うもの。</p> <p>また、令和3年3月に策定した「野田市下水道事業経営戦略」について、将来下水道事業が持続的に運営できるよう令和8年3月までに改定を行うために、使用料改定時に行った財政収支シミュレーションを基礎にして、経営比較分析、県内近隣市や類似団体との比較分析を行い、改定後の経営戦略を策定すること等の支援業務を行うもの。</p>
随意契約の理由	<p>令和7年度中に野田市下水道事業経営戦略を改定する必要があるが、千葉県に負担している流域下水道維持管理負担金が改定され、令和6年度及び令和7年度に続けて単価が値上げされることとなり、野田市の下水道事業会計の負担が大きくなることから、下水道使用料を令和7年4月1日から改定することとした。</p> <p>それに伴い、令和6年度初めに財政収支シミュレーションを行った上で改定案を作成する必要があるが、通常2年程度要する業務を約1年で完了させる必要があります。</p> <p>そのため、令和2年度からの野田市下水道事業会計の公営企業会計への移行支援業務のうち公営企業会計移行時の打切決算やその後の公営企業会計としての予算編成等の会計的な要素に携わったことから野田市の財政状況に精通しており、複数の財政収支シミュレーションの試算を瞬時に算出可能な独自に開発したデジタル・ツールにより迅速に対応することができる内申業者と随意契約しようとするもの。</p>